

<基本方針（案）について>

発言骨子	要旨	回答
観光	<p>○交流人口・滞在時間を増やし、お金を落としてもらうことも必要不可欠ではないか。そのためには、観光との連携や周辺市町村との連携という視点も必要ではないか。</p>	<p>○「観光地を周遊できる」等の表現を盛り込むことを検討する。</p>
その他 表現等	<p>○新潟空港の利用者数減少が拠点化の低下に直結するような表現は避けた方がよい。</p> <p>○新潟空港の利用者数が「低下」という表現は「減少」とすべきではないか。</p> <p>○「鉄道駅の特長機能」との表現がわかりにくい。</p> <p>○地域交通の基本方針について、「交通弱者等のニーズや需要に応じた交通手段の役割分担」の「役割分担」は「活用」と表現した方がよい。</p> <p>○地域交通の基本方針について、考えられる施策（例）に乗合タクシーの活用を入れた方がよい。</p> <p>○拠点化の基本方針について、「広域交通と二次交通が連携した主要拠点間のアクセス強化」に係る説明の文章を修正した方がよい。</p> <p>○地域交通の基本方針について、自転車と乗合タクシーのバランスに違和感がある。</p>	<p>○ご指摘の通り、修正する。</p>
ユニバーサルデザイン	<p>○ユニバーサルデザインについては、都心部に障害者用の駐車スペースが少ないと感じる。車両だけでなく、駐車スペースの確保など、まちづくりとの連携も必要。</p>	<p>～意見として頂戴いたしました～</p>
観光	<p>○来訪者等に向けて「これが新潟」という象徴的なものを創り上げていくような視点が必要ではないか。</p>	<p>～意見として頂戴いたしました～</p>

	○朱鷺メッセ周辺は渋滞がひどいためタクシーを利用する観光客にお勧めできない状況であり、紹介したくなるような観光資源をまちづくりと一緒に作っていくべき。	
その他 表現等	○考えられる施策例にある「路線バスの維持・確保」は「交通弱者等のニーズや需要に応じた交通手段の役割分担」と誤解がない表現にすべき。	○新潟市と新潟交通が一緒になって施策を行っていることを踏まえつつ表現を修正したい。
拠点化	○基本方針にあるメリハリをつけることは難しいと思うが、具体化しないと拠点性や魅力の向上に結びつかない。新潟港開港 150 周年や、新潟駅付近連続立体交差事業の供用を契機に自動車交通と公共交通を融合させ、交通結節点の充実を図り、共存できる形で全体的な体系を構築する必要がある。	○今年度、基本方針を取りまとめた後、来年度の基本計画等でどのようにメリハリをつけるかが課題であると認識している。
都心環状 道路	○都心部の活力強化において、現行プランに記載されている都心環状道路は見直すのか。	○都心環状道路として、新たに道路を整備することは厳しいが、ルートのお考え方の再整理は必要であると認識している。 ○都心環状道路は自動車専用道路であれば効果が高く、万代島ルートがそれに近い位置づけになると考えている。
スケジュ ール	○計画の全体像は来年度会議のいつころに示されるのか。	○来年度の第 2 回目くらいに提示する予定。
タクシー	○乗合タクシーには、デマンド型や将来的には自家用有償運送を活用することも考えられる。 ○市民目線から、区バスや住民バスの説明が必要ではないか。 ○タクシーに関する施策として、見守りタクシー（高齢者、子ども）、免許返納者へのタクシー券付与、定額タクシーや相乗りタクシー等が考えられる。 ○タクシーの空港における案内はある程度実施できているが、駅における案内	～意見として頂戴いたしました～

	についてはJRとも連携していきたい。	
公共交通の利用促進	○都心部での初売り時などイベントがある際には、公共交通であるバスを利用してもらえるような環境づくりが必要。	○店舗やバス事業者と協力してバスを利用してもらえるような視点を取り入れていく。
総合的な取り組み	○公共交通を利用する移動の需要を創出する取り組みが必要。	～意見として頂戴いたしました～
都心アクセス	○施策例の「各地域と都心を結ぶ路線バスのサービス改善」について、赤字路線についてはサービスの改善は厳しいと考えるため、そういった実態を踏まえた議論をお願いしたい。	～意見として頂戴いたしました～

<平成29年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画に係る事業）について>

発言骨子	要旨	回答
事業内容	○事業評価については、アンケート調査の実施時期及びとりまとめ方法、来年度に向けてどのような計画にするのかについて記載し、記載要件を満たす必要がある。	○ご指摘の内容を記載する。

<アンケート調査の実施について>

発言骨子	要旨	回答
配布数	○区別の配布数が同数であるが、人口割合を考慮しなくてよいのか。	○今回の調査では地域別のニーズを把握することに主眼を置いており、各区一定数以上の回答を得ることを優先して設定した。
設問内容	○都心部に関する設問内容が、郊外部に居住している人にとってわかりにくいように配慮すべき。	○設問内容について配慮しながら調査票を作成する。